

帝釈峡マラニック大会 新型コロナウイルス感染防止対策について

大会参加を検討されるにあたり、大会規約の内容にご了承をいただくほか、本内容に同意をいただいたうえで、お申込みください。

1. 大会開催の前提条件

- ①大会開催1か月前となる10月26日以降、広島県内に、イベント開催の自粛要請等の措置が取られていないこと。
- ②大会を開催するうえで、必要な申込人数が確保されていること。

2. 大会開催の判断時期と参加料の取り扱い

- ①新型コロナウイルス感染症の感染状況や大会開催の前提条件を踏まえ、10月下旬頃に開催可否の判断を行います。
- ②上記の判断時期以外の際に、感染状況が拡大した場合は、その時点で開催中止の判断を行う場合があります。
- ③参加者が新型コロナウイルスに感染し参加ができなくなった場合、参加料の返還は行いません。（参加賞等については、申込み時の住所情報に基づき発送を行います）

3. 大会参加にあたって

- ①大会1週間前（11月20日）から大会当日までの7日間の健康状態等について、「健康チェック表」の口欄に✓をお願いします。また、その他の必要事項もご記入いただき、当日受付時に提出してください。
※ チェック表は大会公式ホームページからダウンロードしてご利用ください
※ 健康チェック表に記載された個人情報については、個人情報保護法等に基づき、事務局の責任において適正に管理するとともに、第三者に本人の同意を得ずに提供することはありません。なお、大会会場にて感染患者、またその疑いがある方が発見された場合などは、感染拡大防止のために利用するとともに、必要に応じて保健所等に提供することがあります。
- ②主催者が実施する新型コロナウイルス感染症感染防止対策に従っていただけない場合は、他の参加者の安全を確保するため、参加をお断りする場合があります。この場合、参加料の返金は行いません。

4. 大会参加前の感染防止対策

- ①手洗い・手指の消毒など、普段から新型コロナウイルス感染症への基本的な対策に取り組み、健康維持に努めてください。
- ②大会開催1週間前から、事務局が提供する「健康チェック表」に体調チェックの結果を記入してください。

5. 受付会場における対応

- ①ゼッケンの代理受領は認められません。必ず参加者本人が受付にお越しください。
- ②会場入口において、検温を行います。検温の結果 37.5℃以上の発熱が確認された場合、会場内に入場することはできません。また、大会への参加もできません。
- ③検温後、受付会場で「健康チェック表」の提出をお願いしますので、忘れずにご持参ください。提出いただけない場合、また虚偽の記入が認められる場合は、大会への参加をお断りします。
- ④「健康チェック表」の項目に該当する症状がある、また体温が 37.5℃以上の日がある場合は、大会への参加をお断りします。
- ⑤検温及び「健康チェック表」の結果により大会への参加をお断りする場合は、参加料の返金はありません。
- ⑥受付時はマスク着用を推奨しています。また他の参加者との距離を確保するとともに、会話は最小限に留めてください。
- ⑦会場入口では必要に応じて入場制限を行います。現場の係員の指示に従ってください。

6. スタート会場における対応

- ①スタート直前のアナウンスがあるまでマスク着用を推奨しています。競技中は各自でマスクの管理をお願いします。
- ②スタートブロックでは係員の指示に従いポジションに移動していただくとともに、前後左右の人と距離を確保するよう努めてください。

7. 競技中における対応

- ①エイドステーションは参加者同士の密集が想定されるため、参加者同士で距離を保つよう心掛けてください。
- ②エイドステーションやトイレには消毒液を設置していますので、適宜手指の消毒を行ってください。
- ③給水はセルフとし、原則として持参したマイボトルを使用してください。
- ④給食は参加者1食分をそれぞれ準備しています。
- ⑤エイドステーションに設置した指定のゴミ箱以外にゴミを捨てないようにしてください。
- ⑥極力、口内から唾などを吐かないようにしてください。

8. 拠点会場における対応

- ①時間帯によっては手荷物受取場や体育館内が混雑する場合があるため、他の参加者との距離を確保するとともに、速やかな荷物受け取り、着替えを行ってください。
- ②メイン会場における飲食は指定した飲食エリアにおいて行ってください。